

福岡大学附属大濠中

入試問題解答

算 数

1 ① $1.5 [\frac{3}{2}, 1\frac{1}{2}]$ ② 12 ③ 9 ④ 8 ⑤ 30

⑥ 850 ⑦ 12 ⑧ 8120 ⑨ 47.1 ⑩ 12

2 ⑪ 4500 ⑫ 15 ⑬ 18000 ⑭ 240 ⑮ 23

3 ⑯ 7 ⑰ $\frac{2}{15}$ ⑱ 46 ⑲ 924 ⑳ 87

4 ㉑ 2 ㉒ 2 ㉓ 2 ㉔ 4.14 ㉕ 15.56

5 ㉖ $\frac{8}{3} [2\frac{2}{3}]$ ㉗ 6 ㉘ $\frac{8}{3} [2\frac{2}{3}]$ ㉙ $\frac{6}{5} [1\frac{1}{5}, 1.2]$

【総評】 例年通り大問5題で構成され、標準から応用・発展までバランスよく出題されている。難易度は例年並みと予想される。

大問1は小問集合。(8)(9)(10)は戸惑った生徒もいたのではないだろうか。(8)は問題文をヒントに簡単に計算することができる。

大問2でニュートン算が出題されたが、標準的な問題で対策をしていれば取れたであろう。

大問3は規則性の問題。(2)以降は、分母分子の和ごとに考える問題。ある程度書き出して考えていこう。

大問4の平面図形(回転移動)は、難易度の高い問題でのトレーニングが必要。(2)までを確実にとってほしい。

大問5の空間図形は定番の正方形になる展開図で、最短距離を求める問題が出題された。時間配分に気をつけ、解けそうな問題から優先的に取り組み、1問1問確実にとってほしい。

